

## 「特定フロンと代替フロン」

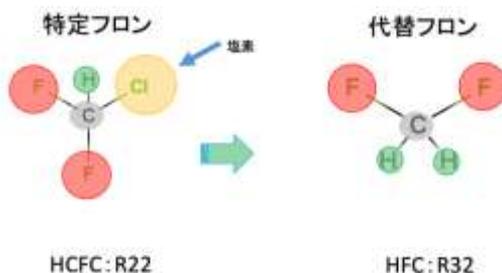
日本冷媒・環境保全機構(JRECO)

「フロン」と聞かれると、おそらく殆どの方は、「ああ、あのオゾン層を破壊する、昔冷蔵庫に使っていたもの」とうなずかれると思います。そして、「もう、フロン対策は終わったでしょう、だって今では代替フロンだから」との答えが返ってくると思います。

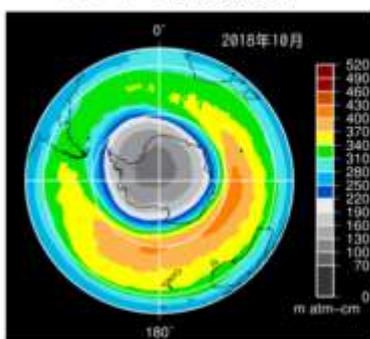
ところが、過去「フロン」と呼ばれていたものは、現在では「特定フロン」と呼ばれています。そして、オゾン層を破壊しないタイプのものを「代替フロン」呼ぶことになりました。この“代替”がフロンの頭に付くことで、人々は「フロン」ではないと勘違いしてしているのではないのでしょうか。

しかし、「特定フロン」も「代替フロン」も同じフッ素化合物で、構造に塩素（オゾン層を破壊する）を有するか否かだけの違いです。

これらは、地球温暖化に関しての地球温暖化係数（GWP）はともに高く冷凍空調機器の所有者は法律で管理が要求されています。現在、経済産業省、環境省ともに、この二つのフロンのことを総称して、「フロン類」しています。そして、その法律や対策などに対しては「フロン排出抑制法」「フロン対策」などと、名称を簡潔にするため“類”を一般的に外しています。



### オゾン層破壊対策



オゾンホール 出典：気象庁

### 地球温暖化対策



### オゾン層の破壊は塩素を含む冷媒「特定フロン（CFC、HCFC）」が対象

1987年モントリオール議定書 採択  
1996年：特定フロン（CFC）の全廃（先進国）  
2020年：特定フロン（HCFC）の全廃（先進国）

官民をあげて、塩素を含まないHFC冷媒を使う機器に切り替え

HFCを究極の対策として「代替フロン」と呼称  
1990年の中頃より、HFC冷媒機器の生産開始

### 温室効果ガスにHFCが対象

1997年COP3 京都議定書採択  
「代替フロン」HFCが温室効果ガスと指定

2019年HFCの段階的削減（キガリ改正）